

※内はロットNo.表示位置を示します。

■施工される方へのお願い

- 本製品施工の際は、テリオSPORT・長さセットに同梱の取付け説明書を併せてご使用ください。
- 本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

■設置条件

- 横連棟は積雪地域用3000形で、積雪(新雪)100cm以下の地域用です。
- 連棟部の柱は必ず中間柱を使用してください。

※水漏れにより自動車などを汚すおそれがありますので下記事項をお守りください。

■シーリングについて

- シーリングは指定個所に必ず行ってください。

■縦どいについて

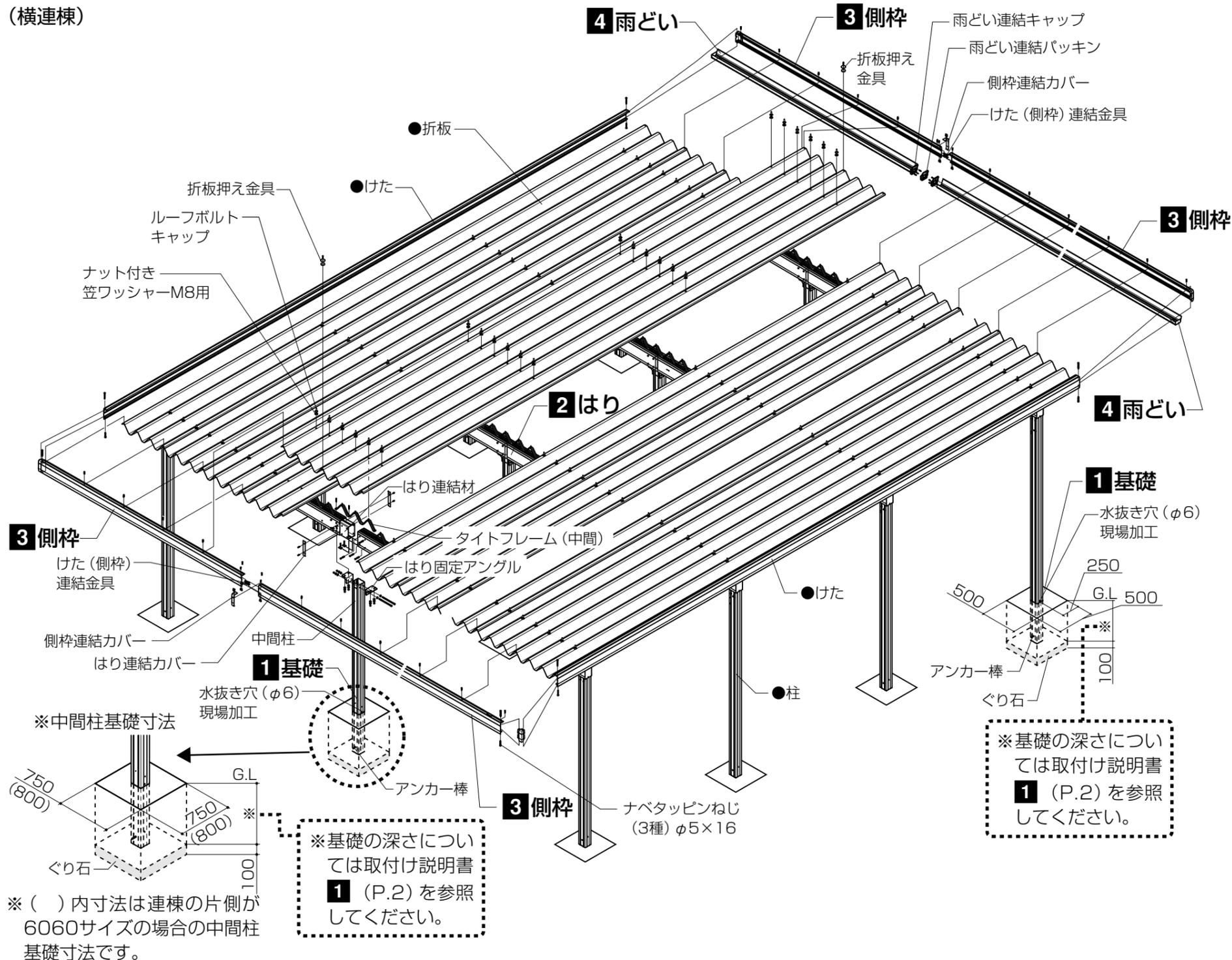
- 縦どいは必ず指定本数以上取り付けてください。

■施工について

- 施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

■構成図

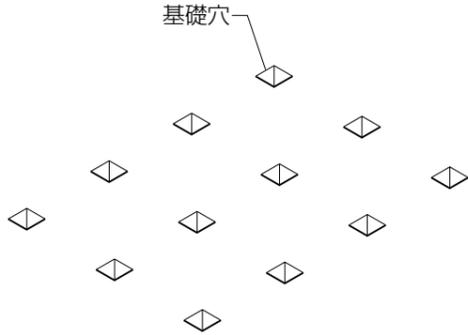
(横連棟)



■取付け順序

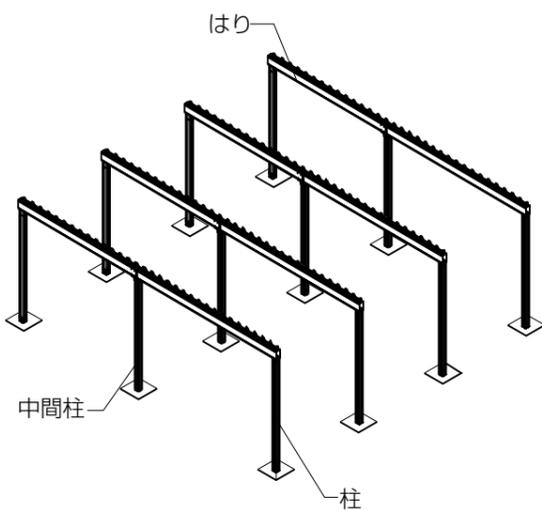
※●はテリオSPORT本体取説を参照してください。

1 基礎の施工



●柱・はりの取付け

2 柱・はり（連結部）の取付け



■取付け詳細

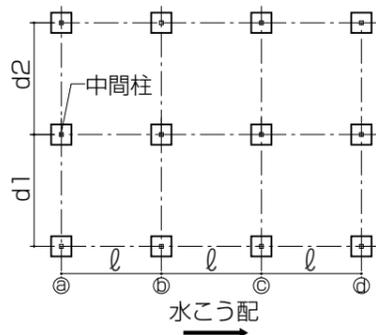
1 基礎の施工

- 柱埋込み位置を出し、柱基礎穴を掘り込みます。
- ※現場の状況に応じて屋根の水こう配方向を決定してください。
- ※連棟部には必ず中間柱を使用してください。

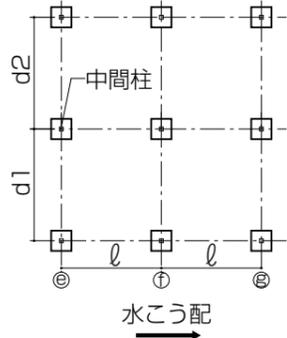
※柱の移動範囲 (単位：mm)

サイズ呼称	ℓ	d
長さ55	1300~1500	左右の柱は内側に100mmまで。連棟部中間柱は移動不可
長さ60	1500~1700	

12本柱の時



9本柱の時



■墨出し位置

(単位：mm)

積雪タイプ	柱仕様	サイズ呼称		ℓ	d	d1	d2
		d1	d2				
3000タイプ	12本	55 (30+55)		1400	8315	2957.5	5357.5
	12本	60 (30+55)		1600	8315	2957.5	5357.5
	12本	55 (30+60)		1400	8915	2957.5	5957.5
	12本	60 (30+60)		1600	8915	2957.5	5957.5
	12本	55 (55+55)		1400	10715	5357.5	5357.5
	12本	60 (55+55)		1600	10715	5357.5	5357.5
	12本	55 (60+55)		1400	11315	5357.5	5957.5
	12本	60 (60+55)		1600	11315	5357.5	5957.5
	12本	55 (60+60)		1400	11915	5957.5	5957.5
	12本	60 (60+60)		1600	11915	5957.5	5957.5
	9本	55 (55+55)		2100	10715	5357.5	5357.5
	9本	60 (55+55)		2400	10715	5357.5	5357.5

■柱埋込み寸法一覧（柱を切断しない場合）

(単位：mm)

サイズ	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼
長さ55	538.3 (1038.3)	587.2 (1087.2)	636.1 (1136.1)	685.0 (1185.0)	538.3 (1038.3)
長さ60	517.4 (1017.4)	573.3 (1073.3)	629.1 (1129.1)	685.0 (1185.0)	517.4 (1017.4)
サイズ	㊽	㊾			
長さ55	611.7 (1111.7)	685.0 (1185.0)			
長さ60	601.2 (1101.2)	685.0 (1185.0)			

※()内は凍上柱の寸法です。
※柱移動する場合は、柱埋込み寸法を調整してください。

■柱切断寸法一覧（埋込み深さを統一する場合）

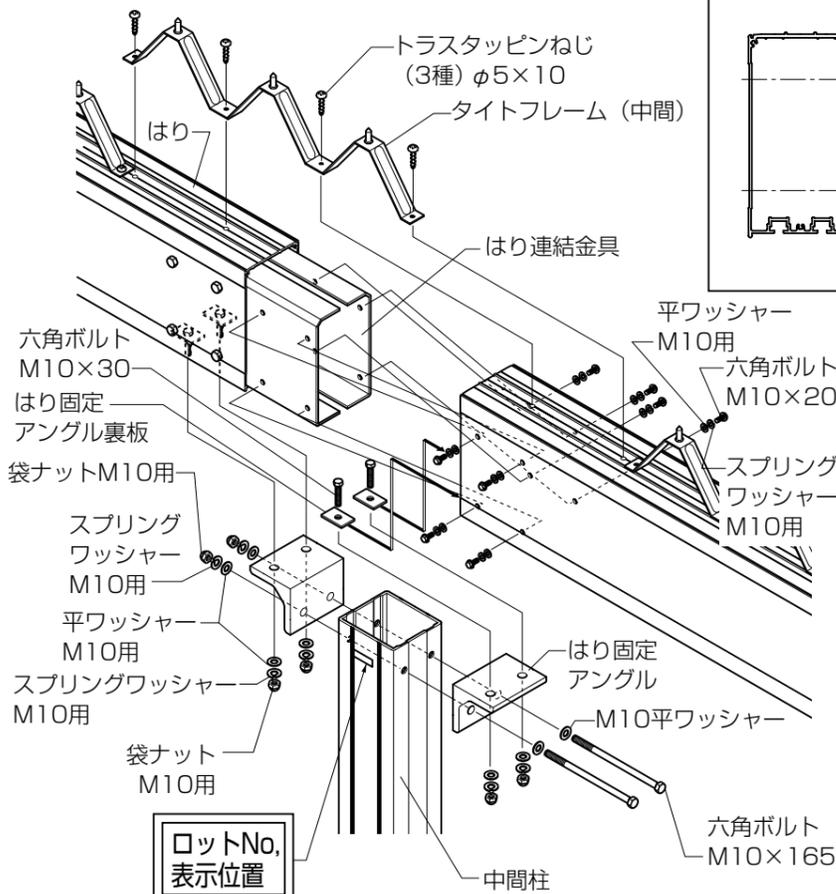
(単位：mm)

サイズ	地域	埋込み深さ	柱切断寸法						
			㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	
長さ55	標準地域	500	38	87	136	185	38	112	185
	凍上地域	1000							
長さ60	標準地域	500	17	73	129	185	17	101	185
	凍上地域	1000							

※柱移動する場合は柱切断寸法を調整してください。

2 柱・はり（連結部）の取付け

- ①A図のようにはりを加工します。
※幅30サイズのはりは積雪4500タイプのものを使用してください。
- ②はりにはり連結金具を挿入し、はりを連結します。
- ③はり固定アングルではりと中間柱を固定します。
- ④タイトフレーム（中間）を取り付けます。
- ⑤はりの連結部にはり連結カバーを取り付けます。（B図参照）
※はり連結カバーの加工穴よりはりにφ3.5の写し穴加工をしてください。

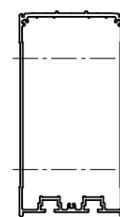


▲注意

- 連棟部の柱は必ず中間柱を使用してください。

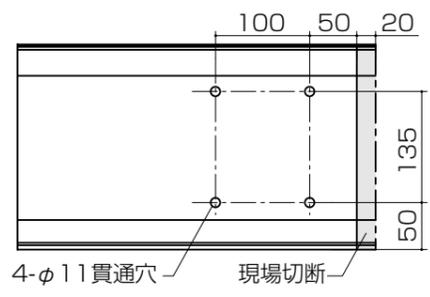
●はり加工図

端部側



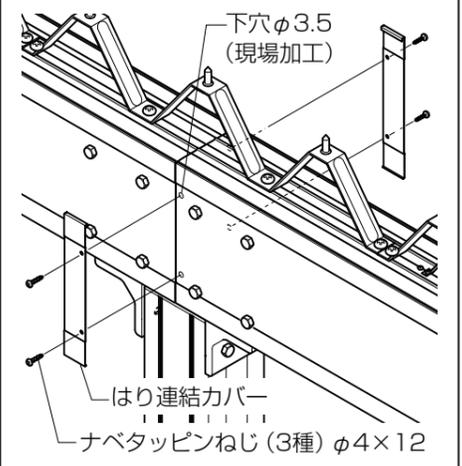
A図

連結側



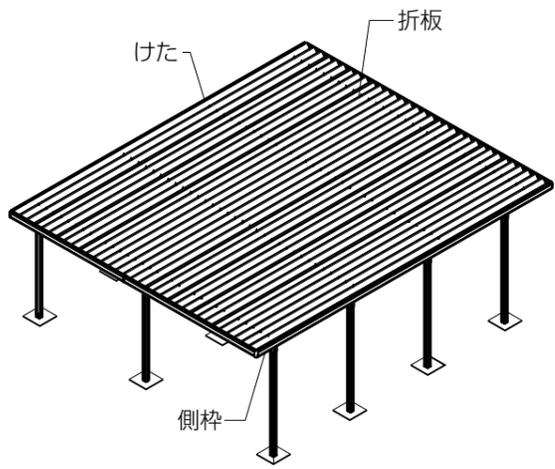
●はり連結カバーの取付け

B図



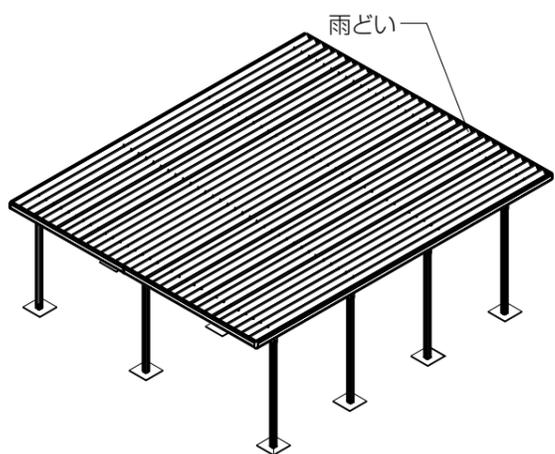
- 折板の取付け
- けたの取付け
- 側枠の取付け

3 側枠（連結部）の取付け



- 雨どいの取付け

4 雨どい（連結部）の取付け



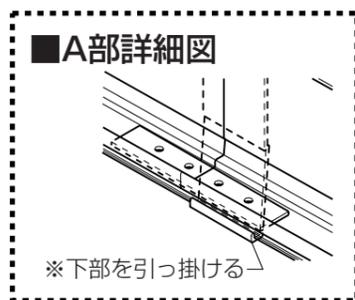
3 側枠（連結部）の取付け

- ①側枠にけた（側枠）連結金具固定用の穴加工をします。
※外側のみ追加加工。（V溝あり）
- ②けた（側枠）連結金具で側枠を接続します。
※上面中央2本のビスはまだ止めないでください。
- ③側枠の継目と金具の周りにシーリングをして、側枠連結カバーを取り付けます。
※カバーは下部を側枠のフィンに引っ掛けて上部でねじ止めします。
- ④連結部の折板の重なり部を折板押え金具で固定します。
※こう配上側、下側共に行ってください。

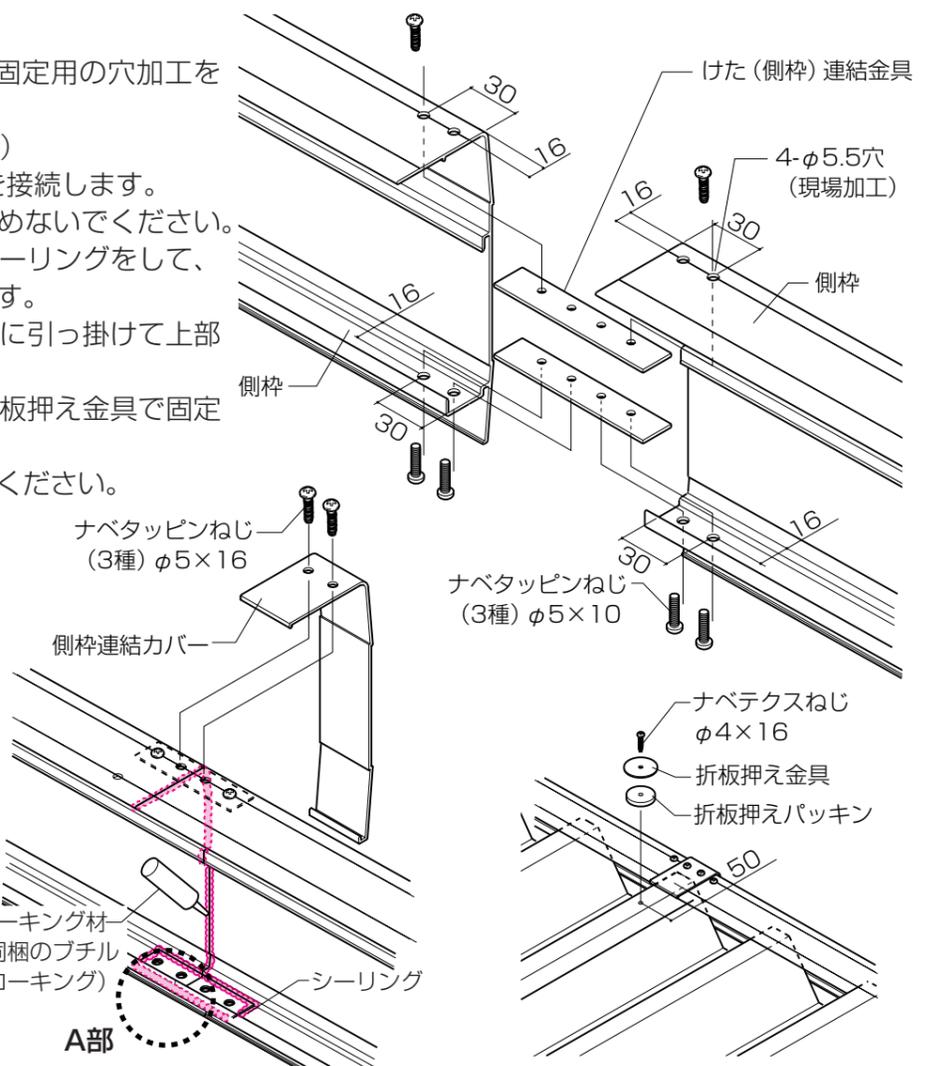
▲注意

- 指定の個所に必ずシーリングをしてください。

■A部詳細図

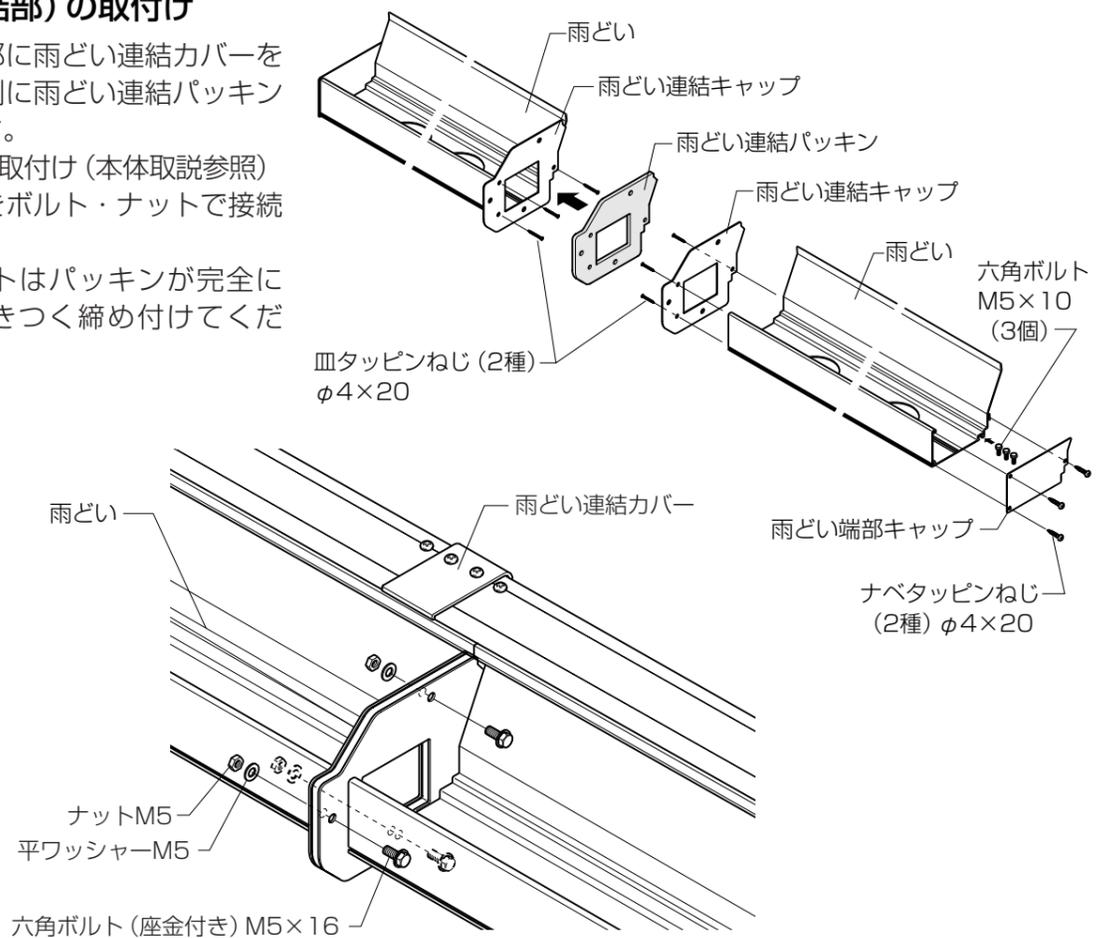


※下部を引っ掛ける

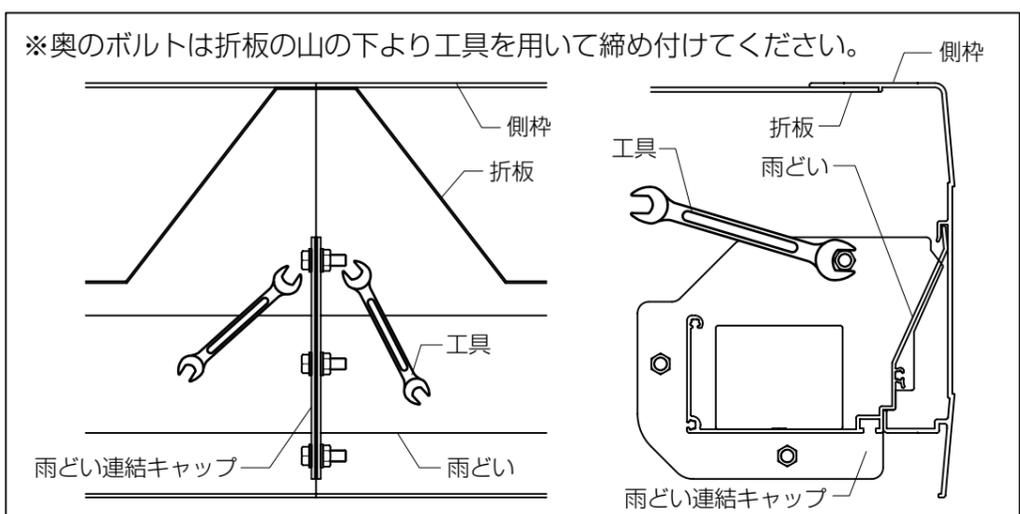


4 雨どい（連結部）の取付け

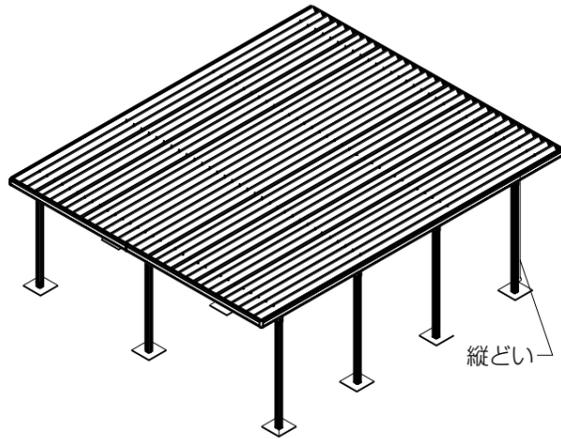
- ①雨どいの連結部に雨どい連結カバーを取り付け、片側に雨どい連結パッキンを張り付けます。
- ②雨どいを側枠に取付け（本体取説参照）左右の雨どいをボルト・ナットで接続します。
※ボルト・ナットはパッキンが完全につぶれるまできつく締め付けてください。



※奥のボルトは折板の山の下より工具を用いて締め付けてください。



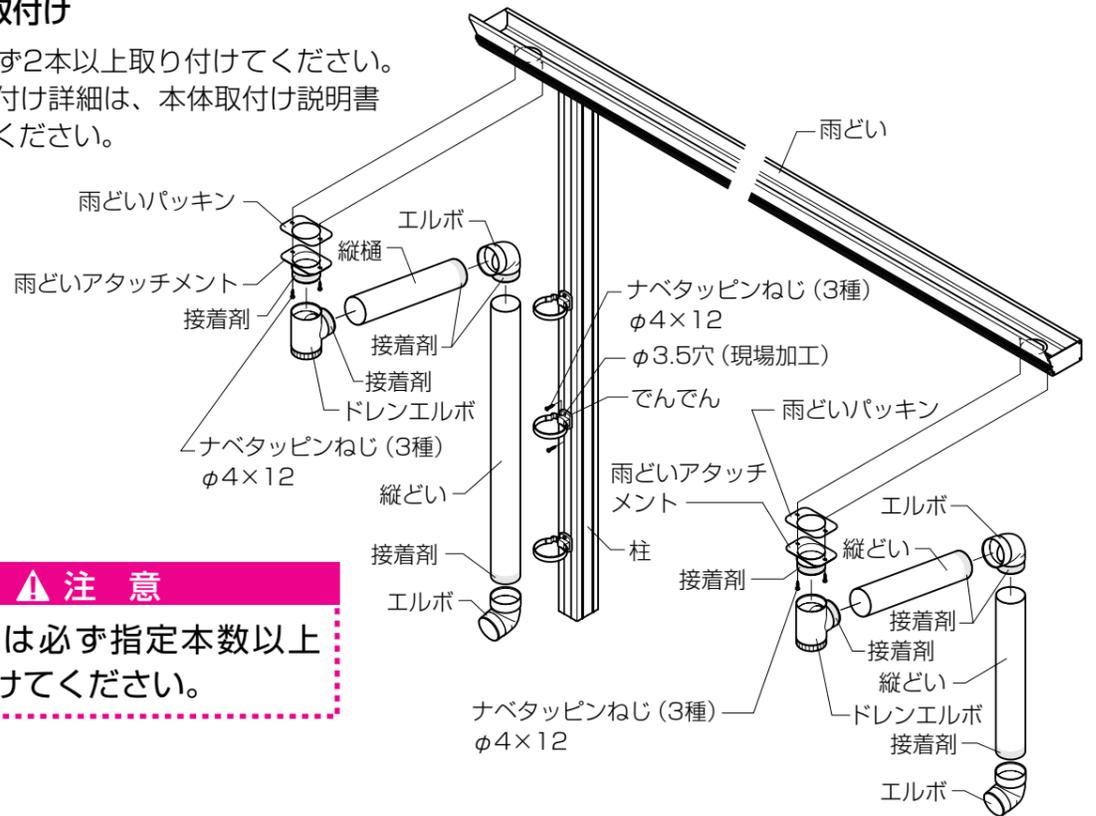
5 縦どいの取付け



5 縦どいの取付け

●縦どいは必ず2本以上取り付けてください。
※縦どいの取付け詳細は、本体取付け説明書を参照してください。

▲ 注意
●縦どいは必ず指定本数以上取り付けてください。

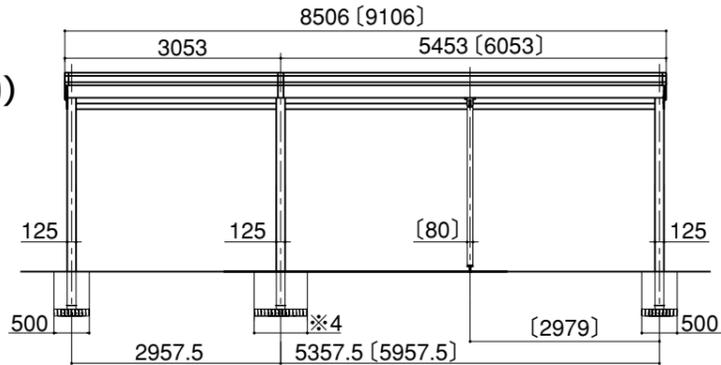


■ 姿図・基本図

<姿図>

横連棟タイプ

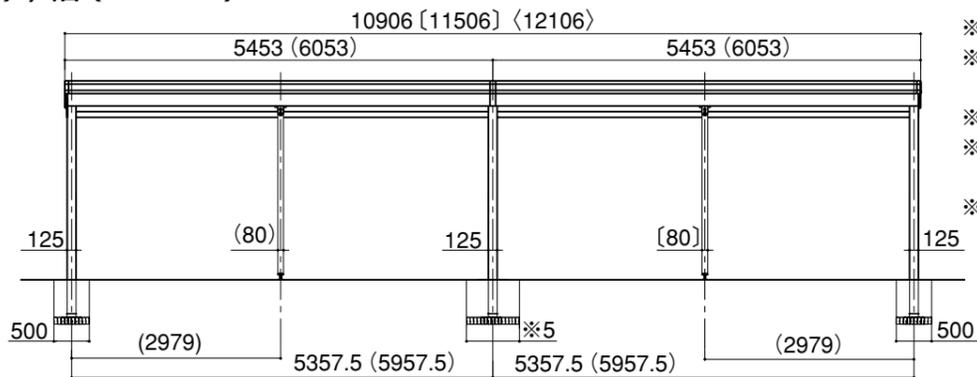
幅 (30+55), 幅 (30+60)



※1 []内は幅 (30+60) タイプの寸法です。
※2 幅60タイプには、サポート柱が必要です。
※3 柱の埋込み寸法はP.2 ■基礎の施工を参照してください。
※4 中間柱の基礎寸法はP.1 ■構成図を参照してください。

横連棟タイプ

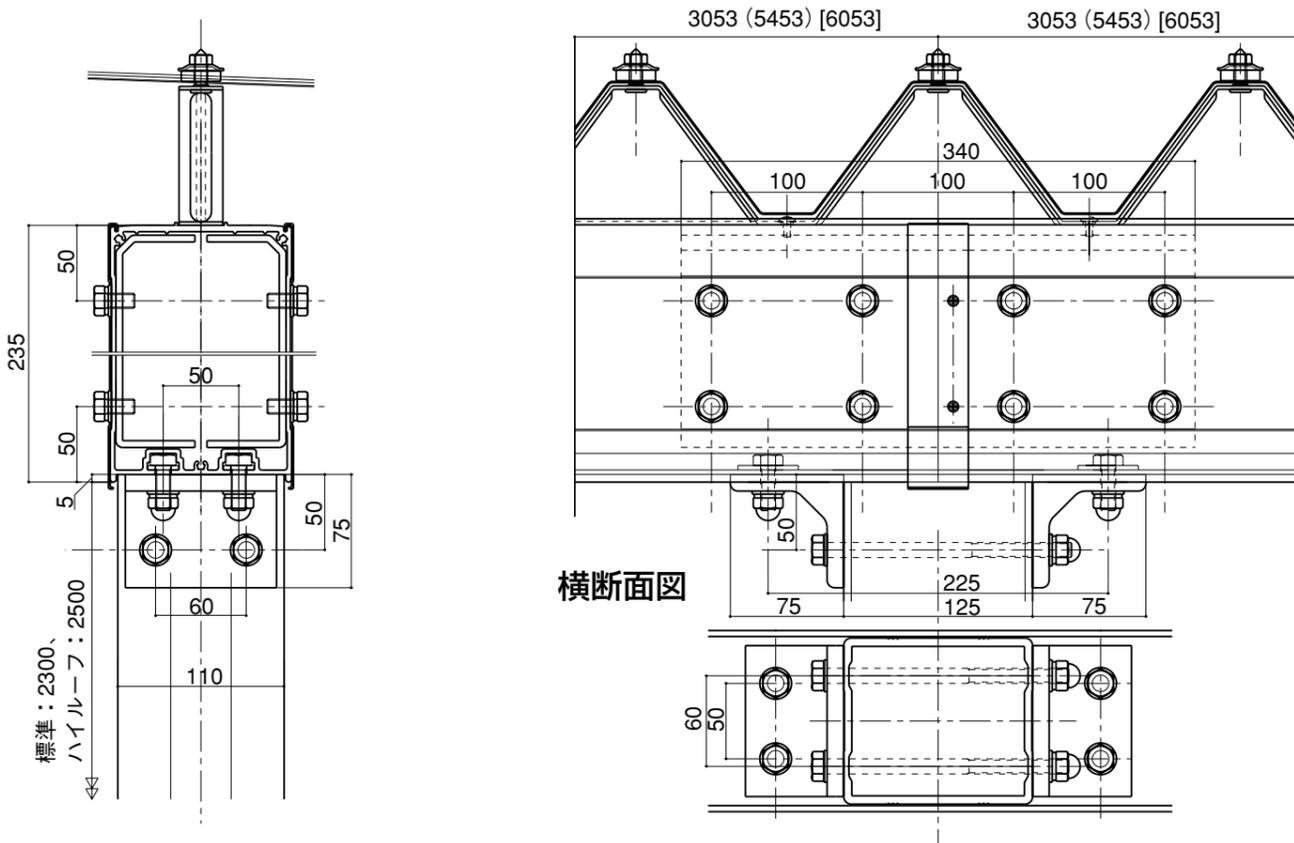
幅 (55+55), 幅 (60+55), 幅 (60+60)



※1 ()内は幅60タイプの寸法です。
※2 []内は幅 (60+55) タイプの寸法、()内は幅 (60+60) タイプの寸法です。
※3 幅60タイプには、サポート柱が必要です。
※4 柱の埋込み寸法はP.2 ■基礎の施工を参照してください。
※5 中間柱の基礎寸法はP.1 ■構成図を参照してください。

<基本図>

縦断面図



横断面図

注記
本図は、幅30を示す。
()内は幅55、[]内は幅60の寸法を示す。